

金融機関と シンポジウム開催

TKC千葉会

TKC千葉会（美保哲夫会長）は、6月に千葉市内のホテルに地域金融機関を招き「書面添付シンポジウム」を開催した。TKC方式の書面添付制度を活用した信頼性の高い決算書の作成支援で連携し、中小企業の成長を後押しする目的。ウェーブ参加も含め、同会所属の税理士など217

人、うち金融機関から63人が参加した。

美保会長が「より密接な関係を築くための情報交換の機会にした」と挨拶。同会書面添付推進委員長の小高正之氏が、中小企業が同制度を実践することで「金融機関が取引先を深く正確に理解できる」と説明し、取引先企業への導入を促すよう協力を求めた。

続いて日本金融人材育成協会の森俊彦会長が「地域金融の未来」と題し講演。パネルデ

ィスカッションには千葉銀行法人営業部の齋藤成部長が参加し、企業支援で連携する姿勢を示した。



方りる材人
在りする材人
のりる材人
金融のりる材人
についてりる材人
講演するりる材人
森・日本りる材人
育成協りる材人
会長（千葉
市内）